

# 「やまぼうし」

平成 31 年 2 月 28 日 発行 11 号

発行所 公益社団法人岡山県看護協会  
岡山訪問看護ステーション看護協会  
岡山居宅介護支援センター看護協会  
岡山ダイナミクス看護協会

〒703-8251 岡山市中区竹田 155-7  
TEL (086) 901-1373

発行責任者 宮田 明美

わが家で暮らし続けるために  
安心をあなたに おだやかな時間をともに

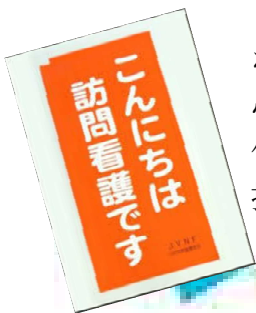


## 【ご挨拶】

公益社団法人岡山県看護協会  
会長 宮田 明美

昨年「晴れの国岡山」でまさか！の大規模豪雨災害が発生し、被災された方々のお気持ちを拝察しますと、新年の挨拶もはばかりられますが、今年の正月は穏やかな天候での幕開けとなりました。皆様お健やかに新年をお迎えになられたことと存じます。平素、岡山県看護協会の事業所をご利用下さいまして誠にありがとうございます。また、地域の先生方、関係事業所、皆様には多大なるご支援・ご指導を受け賜っており深く感謝申し上げます。

今年は、JR 操車場跡地の「BRNCHI 岡山北長瀬」に岡山訪問看護ステーションのサテライトを開設致します。これより、訪問エリアを拡大し、健康相談事業の充実を図るなど、小児～高齢期まであらゆる世代へ 24 時間対応の体制を整え、より一層「安心・信頼・まごころ」のサービス提供に努めて参ります。御代替わり、新しい時代の幕開けとなる今年は、平穏な年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



“Myステーション看護協会北長瀬” 初夏にオープン！！

## 「次世代の訪問看護師に期待」

ももたろう往診クリニック  
院長 小森 栄作



先日、看護学校の特別講義の講師として呼ばれて久々に松山市まで出かけてきました。在宅医療の分野に飛び込む前に勤務していた四国がんセンターで当時病棟や手術室で一緒に働いていたナースが、今では近くの看護学校の先生や病棟師長。2016年に雑誌「看護技術」に載った私の原稿を読んで思いだしてくれたのがきっかけで招聘してくれたのでした。

老年看護学概論というカテゴリーで、与えられたテーマは「エンドオブライフケア」。前日にも同じテーマで教科書的な講義をしたそうですが、病院での経験など話すと他の分野の講義に比べて学生さん達の食いつきがとても良かったと聞き、それじゃあ在宅の話でも・・・ということで私の出番です。二十四ならぬ72の瞳を前に、在宅でのターミナル・ケアからイマドキ話題のACPまで在宅での実際の話を中心に話すこと90分。長い時間、たぶん眠くなって途中で寝るんじゃないかなと思っていたら、・・・やっぱり2-3人はこっくりこっくりと見事な舟の漕ぎかたを見せてくれました（笑）。まだ実習が始まって日が浅い1年生にどれだけ響いてくれたのかわかりませんが、これからの次世代を担う看護師の卵に、少しでも在宅医療や訪問看護の分野に興味を持って貰えたら、と思います。

自分が学生の頃の医学教育の中には在宅医療の概念はほとんどなくて、診断や治療のことしか教えられませんでした。当時はそれが普通だったと思います。治らない病気は医学の敗北であり、いかにして治療するか（キュア）が最大の関心でした。それが今は、高齢者の増加と共に治らない病気や障害が増え、それと共に障害を持ちながらもいかに良い状態で過ごせるか、という、キュアから“ケア”へと流れが大きく変わりつつあります。訪問看護の役割がとても大きくなっています。

診療のときに時々出会う訪問看護ステーションの看護師さんに実習の学生さんが同行している姿をみることも増えてきました。当院にも医学部の学生さんが毎年何人か実習に訪れます。感受性豊かな学生時代に在宅の実際に触れて、実習に来てくれた学生さんのうち1人でも2人でもいいから将来この分野で活躍してくれるといいなあ。そんなことをぼんやり考えながら、つかの間の非日常から岡山へと戻ってきたのでした。

## 【ご利用者のご家族】

### 「在宅介護」

田口 清子



目覚めると介護が始まり、疲れや眠気とともに介護が終わる私の一日。代償の希望はなく、感激的な遭遇があれば神仏の加護というよりも、母の残存能力の提示と思う。積み重なる日々が何よりなのである。

制度でのサービス利用で、各職種の方々による専門的な関わりがある。発語が無い母でも瞬きや涙、眉間に寄せる皺で感情表現をするし、動かない母の手足でも弱感の反応をする。横たわったままの母でも、僅かな変化を目の当たりにすれば、サービスの利用や私の介護は無意味ではないと再認識を繰り返す。

私は、毎日大きな日めくりにより一日の介護を簡潔に記入する。今は母の状態を知るために。後後になれば思い出の品になるのかも。母の室内環境や取り組みの質の低下を防ぐ要因になっている。気分転換しながら日々は過ぎていき、日めくりはページを重ねている。



# 「在宅介護五年目になり」

山本 香理



新年を迎えると、一年何事もなく無事に新しい年を迎えられた事に安堵します。

四年前、母を退院させ在宅の介護に切り替えるか、それともこのまま入院して療養するのがいいのか、退院しても、何の知識も経験もない状況で家で介護が出来るのか、毎日迷っていました。ただ、日に日に気力と体力を失っていく母を見ながら、なんとかしたいけど、どうしたらいいのか答えが出せず、毎日が過ぎていました。

そんな時、看護協会さんを紹介して頂いて充実したサポートに安心し、在宅で介護をしていく決断が出来ました。

今では、週に三回のデイナーシングと、週に一度のリハビリで、ベッドでの生活ではありますが、気力も回復しています。いつも前向きな母に元気を貰い、在宅介護に切り替えて良かったと思っています。

看護協会さんには、いつでも親身に相談に乗って下さったり、手厚サポートに感謝しています。ありがとうございます。



## ～シャボンラッピングの紹介～



少量のお湯と石鹼をつけて  
シャカシャカ！見事な泡玉の出来上がり、  
マッサージ、もみもみ、気持ち  
いい～と好評です！！



### <準備物>

- ポリ袋
- ポディーソープか固形石鹼
- 泡立てネット
- 蒸しタオル
- 保湿クリーム



100均で購入！  
これがなかなかの  
すぐれものです。  
泡立てネットでも  
もちろんOK！！



### <手順>

- ① 泡玉を作ります。
- ② 泡玉を入れたポリ袋に手や足を入れて中の泡が外に出ない様に袋の中でモミモミ。指の間にも泡が入り汚れを落としてくれます。
- ③ 洗えたら泡をぬぐいながらポリ袋をゆっくり抜きとります。
- ④ 残った泡を取る為に蒸しタオルで拭きとります。
- ⑤ クリーム等で保湿をして出来上がりです。

泡によるマッサージやリラクゼーション効果、拘縮のある方の洗浄など手軽にできます。さらに保湿クリームを塗布することで皮膚はしっとりし、スベスベになります！



## ～在宅看護実習のお願い～



看護師の育成にあたり、平成 20 年より看護学生の実習を受け入れています。今年度は、看護大学 4 校、看護専門学校 3 校からの学生 56 人を受け入れました。利用者様、ご家族の皆様には、いつも学生を温かく迎え入れていただき、学生に貴重な学びの場を与えて頂き深く感謝しております。学生は 4 日～2 週間の実習のなかで、様々なことを感じ、考え、教科書の中だけでは得ることのできない貴重な体験をさせていただいています。

私たち看護師にとっても、学生への実習指導を通して看護の意味づけや、日常的なケアを客観的に見直すことにもなり、学びや成長の機会となっています。在宅看護の実習を通して訪問看護に興味を持ち、将来、訪問看護師として活躍してくれる人材が誕生し、地域を支えていく仲間が増えることを望んでいます。

学生実習に関して、ご意見やご感想があればお申し付け下さい。  
今後ともご協力よろしくお願ひいたします。



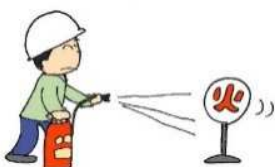
## 第 3 回運営推進会議

テーマ ～災害について一緒に考えてみましょう～

H30 年 10 月 22 日（月）に今回もご家族、先生、ケアマネジャー、地域の方に出席頂き開催しました。昨年 7 月に起きた西日本豪雨災害の情報共有や災害への備えの必要性を感じ今回このテーマを選びました。岡山市のパンフレットを参考に、平常時に出来る事、自分たちが住んでいる周辺の水路、環境を把握する事などを話し合いました。

当事業所でも年 1 回避難訓練を行っています。

今回のことを忘れず、担当者会議や訪問時などに災害について話合う事、日ごろの備えの大切さを再確認しました。



## アンケートへのご協力ありがとうございました

このたびは、お忙しい中、アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。おかげ様で、貴重なご意見と同時に率直なご意見も多く頂戴し、私たちの課題を再確認し、新しい気づきも多く得ることができました。

皆様からいただきましたご意見・ご要望を今後のサービスに活かしていきたいと考えております。

### 岡山訪問看護ステーション看護協会

要支援の認定の方や、独居や高齢者夫婦世帯の割合が増え介護者も高齢化していました。全体的にはほぼ満足していると回答をいただきました。特に『訪問態度や身なりに好感が持てる』『相談・対応』では満足度が高い結果となりました。

ご意見として、「心強い」「安心」「相談しやすい」「心が明るくなった」「適切なアドバイスをしてくれた」等がありました。今後も日々の訪問内容の振り返り・見直しを担当者間で連携を図りながら行ってまいります。ご利用者さまに訪問看護を利用して良かったと感じて頂けるよう努力していきたいと思っております。リハビリについてはご迷惑をおかけしましたがリハビリスタッフの復帰、雇用もしましたのでまたご相談下さい。

### 岡山居宅介護支援センター看護協会

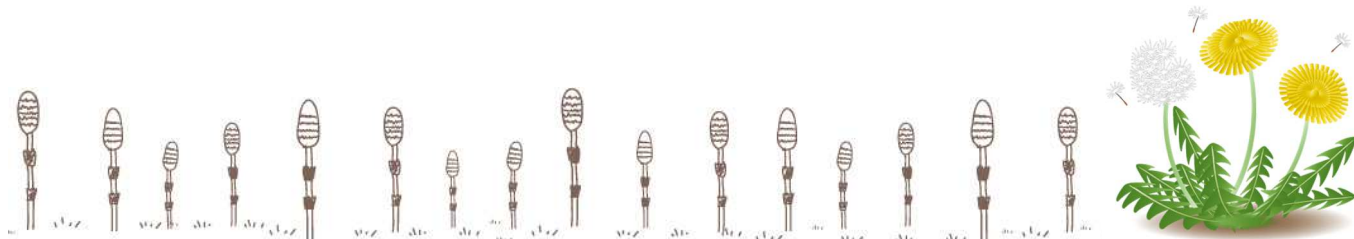
居宅介護支援においても独居や夫婦世帯の割合が多く介護者も高齢化していました。介護度は要支援～要介護2が6割を占めていると言う結果でした。

全体的にはほぼ満足しているという回答を頂きました。『説明を分かりやすくしている』『意向を取り入れた計画をしている』『本人・家族の話を丁寧に聞き相談に対応している』では満足度の高い結果が得られています。今後も他のサービス提供事業所と連携を深めながら、ご本人・ご家族の皆様へ寄り添う支援を心掛けたいと思っております。

### 岡山ダイナーシング看護協会

家族構成は高齢夫婦・2世帯家族の割合が多く、主介護者は配偶者が7割でした。介護度は、要介護3以上の方が8割でした。

全体的に高評価の回答を頂きました。「(ダイナーシングで)どのように過ごしているかわからない」というご意見があり、ただよりや連絡帳でデイでのご様子をわかりやすくお伝えしていきたいと思っております。日頃の皆様との関わりを大切に、職員一同努力していきたいと思っております。



## \* 新人職員紹介 \*



在宅で日々穏やかに過ごせるようにご利用者様、ご家族の希望に寄り添っていき  
たいと思います。  
(看護師 安井 弥生)



わずかな変化に気付き、心配りと心配りのできる先輩方に学びながら、ご利用者  
の日々が少しでも良い時間となるよう、看護師の役割を頑張りたいと思っていま  
す。  
(看護師 大前 珠美)



訪問看護とデイナーシングの兼務をさせていただいています。どちらも精一杯が  
んばりますのでよろしくお願い致します。  
(看護師 井原 かおり)



事務職としてお世話になっています。前職は内装関係のショールームで接客をし  
ていました。不慣れで何かと御迷惑をおかけしていますが、一日も早くお役に立  
てるよう頑張ります  
(事務 和田 理香)



知識も技術も浅く、日々勉強させていただくことばかりです。先輩から教えてい  
ただくことや気づきを自分のものにしていけるよう頑張ります。  
(介護士 川上 京子)



大阪から岡山へ帰郷しました。これからは地元の皆様の生活に寄り添える訪問看  
護師を目指して頑張って参ります。  
(看護師 水川 絵美)



御津の事業所から異動になりました。作業療法士とケアマネジャーとして仕事を  
させていただいています。ご本人やご家族が快適に過ごしていただけるよう頑張  
ります。  
(作業療法士・ケアマネジャー 戸田 孝栄)



### 編集後記

昨年は未曾有の水害にみまわれました。被災者の方々に心からお見舞い申し上げます。  
今回のことで改めて災害への備えの大切さを痛感しました。当事業所でも災害への対応を見直し、  
ご利用者の皆様に迅速な支援が行えるよう努めてまいります。

本年は平成最後の年でもあります。北長瀬に新しいステーションもオープンする予定です。  
新たに迎える元号とともに一層飛躍の年にしたいと思っています。  
どうぞよろしくお願い致します。  
(職員一同)

